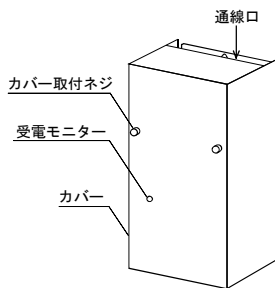
１６Ａ１回路パワーユニット　取扱説明書

仕　　　　様

- ●入 力 電 源 ー 単相２線ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ切替え式
- ●電 源 変 動 ー ±１０％
- ●周 囲 温 度 ー ０℃～４５℃
- ●湿　　　度 ー １０％～９０％（結露なき事）
- ●適 合 負 荷 ー 白熱電球、調光用ＬＥＤ　　　　１６００wまで
  調光用蛍光灯　　　　４０w×２６灯まで
- ●回　路　数 ー １回路
- ●最大許容電流 ー １６Ａ×１回路
- ●保 護 回 路 ー 外部２０Ａ以下のブレーカー（別途）
- ●回路ヒューズ ー １Ａ×１

外　形　図

- ●材質：SPC t0.8
- ●寸法：W120/H220/D80（単位：mm）
- ●重量：約1.3Kg

附　属　部　品

- ・木ネジ　　３本
- ・１Ａヒューズ　１本（ミニタイプ）

接　続　方　法

		接　続　部
①		制御電源ヒューズ（１Ａ×１）
②		負荷端子台
	R/T	ＡＣ電源（Ｒ相又はＴ相）
	C	負荷線のコモン、及びＡＣ電源（Ｎ相）
	1	負荷線
③		制御端子台
	ー	コントローラーの「ー」
	＋	コントローラーの「＋」
	M	マスター※（通常は使用しません。）
	1	回路１のアナログ入力端子
④		電源周波数(50/60Hz)切替えスイッチ ＝50Hz（スイッチ左側） ＝60Hz（スイッチ右側）

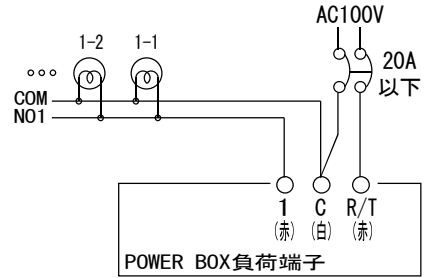
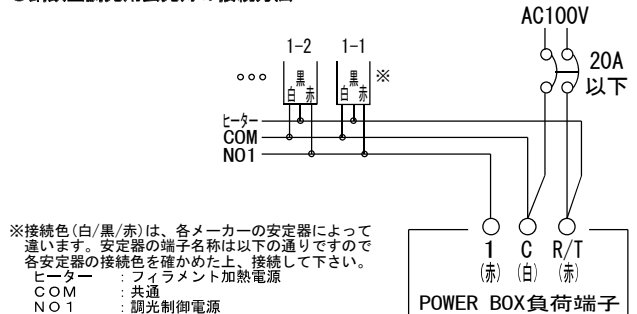
※本器の負荷を一括制御（ON/OFF、調光）する信号を入力します。

接　続　時　の　ご　注　意

- ●電源には必ず２０Ａ以下のブレーカーを使用して下さい。
- ●電源は必ず単相三線式電源から分岐した単相二線式電源を供給して下さい。
- ●切断した線材の破材が、基板や端子に触れたり残らないようにして下さい。
- ●負荷はＶＶＦケーブル等で接続し、負荷端子台に確実に取付けて下さい。
- ●負荷は接続前に必ず点灯試験及び絶縁試験を行い、間違えなく接続して下さい。
- ●配線時は接続例を参照し線種を確認の上、各端子台に確実に取付けて下さい。
- ●銅鉄型調光用蛍光灯を接続する場合は、接続方法が異なるため接続図を参照して下さい。
- ●下記コントローラー専用です。他の機器には接続しないで下さい。
  8チャンネルシーンコントローラー/24チャンネルシーンコントローラー/音楽調光器/演出調光器/3ch手動調光器/6ch手動調光器/10ch手動調光器/多目的自動点滅器
- ●パワーユニットを複数台使用する場合は、１台ごとにＡＣ電源を供給し、各制御端子台の「ー」及び「＋」をそれぞれ渡りをとって下さい。

使　用　上　の　ご　注　意

- ●ランプの交換の際はメインブレーカーをＯＦＦにしてから行って下さい。
- ●交換ランプは同容量のものを使用して下さい。
- ●５Ｗ以下の電球は全て７Ｗで計算します。
- ●ダウントランス使用時は点滅スピードをやや遅めにして使用して下さい。
- ●ご使用になる地域に合わせて、電源周波数(50Hz/60Hz)を切替えて下さい。

接　続　図

取　付　方　法

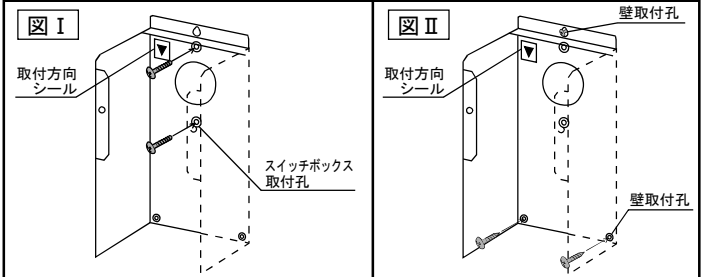
・カバー取付ネジを外し、カバーを取り外します。

・１個用スイッチボックス取付の場合
スイッチボックスの止め孔に２ヶ所をネジで止めて下さい。（図Ⅰ）
壁開口寸法：W50/H85（mm）

・壁面取付の場合
壁取付孔３ヶ所を付属の木ネジで固定して下さい。（図Ⅱ）

取　付　時　の　ご　注　意

取　付　寸　法　図

※１）　スイッチボックス取付寸法（１個用スイッチボックス適合）
※２）　壁面取付寸法

- ●本器は発熱しますので、風通しの良い場所へ取付けて下さい。
- ●本器は縦型です。取付方向シールに従って取付けて下さい。
  また壁面に取付ける際には、上下に20mm以上のスペースを開けて下さい。
- ●分電盤に組み込む場合は、必ず上下に通気孔を設け空気を循環させて下さい。
- ●湿気・油気・塩気・硫黄分等のない屋内に設置して下さい。
- ●取付け場所は、交換や各種のアフターサービスの行いやすい所にして下さい。